渋谷本町学園だより

★HPアドレス★
http://shibuya.schoolweb.ne.jp/shg

令和6年2月6日発行　NO.9
渋谷区立渋谷本町学園
統括校長　清野　正
TEL　3373−3201

児童生徒のウェルビーイングの状況

統括校長 清野　正

新年の教育活動が始まり、はや１ヶ月が過ぎようとしています。冬休み明け第１週は、なかなか生活リズムを取り戻すことができず、眠い目をこすりながら勉強に取り組んでいたお子様も、第２週からは元通りの学校生活に戻ることができました。このひと月のホームページ SHG 日記を眺めてみますと、４年生の羽田空港社会科見学、７年生の職場体験、６年生の和泉流宗家狂言教室、１・２年生交流会、３年生そろばん教室、８年生探究学習、５年生音楽鑑賞教室など様々な学習を進めました。９年生は進路選択の時期を迎え、私立学校入試や都立推薦入試等にチャレンジしています。渋谷本町学園に通う全ての児童生徒が夢や希望をかなえ、心身ともに健康で幸福という「ウェルビーイング」な状況を実現してくれることを心から願っています。

１月の学園だよりで「ウェルビーイング」について巻頭言を書かせていただきました。ウェルビーイングとは「身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念である」こと、そして子供たちがウェルビーイングを感じている状態として、国がいくつかの項目をあげていることをご紹介いたしました。渋谷本町学園の子供たちのウェルビーイングはどのような状況なのか。この１月にお子様に意識調査を取りましたので、その結果をご紹介いたします。

質問事項	本校６年 １月	全国平均 （４月）	本校９年 １月	全国平均 （４月）
自分には、よいところがあると思いますか。	83.4%	83.5%	80.3%	80.1%
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	84.4%	89.8%	85.7%	87.2%
将来の夢や目標をもっていますか。	76.7%	81.4%	84.2%	66.4%
学校に行くのは楽しいと思いますか。	98.4%	85.4%	84.2%	81.8%
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。	88.9%	76.6%	92.1%	77.5%
友達関係に満足していますか。	95.2%	90.3%	92.1%	88.7%
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。	90.5%	90.9%	87.5%	86.8%
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	78.9%	76.9%	76.3%	63.9%

※ 数値は肯定的な回答の割合　赤字は全国平均を上回っているもの

お子様は保護者の皆様の愛情を土台・支えとして、小中学生ならだれもが抱える様々な思いや悩みを感じながらも、幸せな毎日を過ごしているように思われます。また、国の平均値と比較すると、友達関係にある程度満足し、楽しく学園に通っているお子様が多いようです。地域社会への貢献意欲も高く、地元本町に愛着を感じていることが伺えます。その一方で、「先生はよいところを認めてくれている」の数値が全国平均よりやや低いのは大きな反省材料です。児童生徒を認め励まし、褒める、自信を付けさせる指導をさらに充実させることが私共の課題です。次年度に向けて、具体的な改善策を計画・実行していきたいと思います。

今後の行事予定

（　）：学年　B：B時程　特別：特別時程

月	火	水	木	金	土／日
2月5日 全校朝礼 安全指導 個人面談（F）始 中央委員会	**2月6日** 音楽鑑賞教室（5）	**2月7日 B**	**2月 8日** 避難訓練	**2月 9日 B** クラブ最終(4-6) 個人面談（F）終 漢字検定	**2月10日** **／2月11日** 建国記念の日
2月12日 振替休日	**2月13日** 児童集会 個人面談（E）始	**2月14日 特別** ４時間授業(1-9)	**2月15日** 環境集会	**2月16日 B** ブリティッシュヒルズ（8）始	**2月17日 B** ブリティッシュヒルズ（8）終 **／2月18日**
2月19日 ブロック朝礼	**2月20日** 校外学習（E）	**2月21日 特別** 都立１次入試(9)	**2月22日**	**2月23日** 天皇誕生日	**2月24日** 渋谷区合同展覧会（始） **／ 2月25日**
2月26日 B 学年末考査・ ４時間授業(7-9,F) 保護者会・ ５時間授業(1-6,E)	**2月27日** 学年末考査・ ４時間授業(7-9,F) 集会（(1-6,E)	**2月28日 B** 学年末考査・ ４時間授業(7,8)	**2月29日** 校外学習（E）	**3月 1日 B** 委員会・代表委員会	**3月 2日** **／ 3月 3日**

学習支援員について

　通常の学級で学習する中で、支援を必要とする児童・生徒に対して学習支援員が授業に入り、全体の指示を分かりやすく伝えたり、つまずいた時に適切な声掛けや指導をしたりしています。

【小学校での活動例】

①算数の苦手な児童が、九九を暗唱できるように一緒に練習した。

②集中を維持することが難しい児童に、「ここまでやってみよう。」「この問題ができていたから、こっちの問題もできると思うよ。一緒にやってみよう。」など前向きな気持ちになるように声掛けをした。

【中学校での活動例】

①英語の教科書のリーディングにおける単語の発音や読みについて、生徒が支援員に質問し、読みを教科書に記入することで、読合わせについていけるようにしている。

②数学の授業において、なかなか取り掛からない生徒に支援員が声をかけ、気持ちを聞いたところ、分数の足し算や掛け算に不安があるということが分かり、それを教科担当に伝え今後の対応を考えた。

　学習支援員の申請について、不明な点や疑問点、さらに知りたいこと等がありましたら、担任および本校の特別支援教育コーディネーター又は、副校長までお問い合わせください。

特別支援教育コーディネーター　小泉 恭未 主任養護教諭　田中 幸子 主幹教諭

～HONMACHI 交流広場～

　日々の清掃で、７年生は２年生の手伝いもしています。７年生によれば、「自分たちが掃除をすることで、２年生の掃除の時短につながったらいいな。」と思って掃除しているのだそうです。

　時には、２年生に掃除の仕方を伝えながら一緒に掃除をすることもあります。手伝いに行く立場の７年生ですが、２年生の様子を見て、「自分たちで掃除できていてすごい！」と感心し、自分たちの掃除を見直すきっかけにもなっているそうです。また、２年生が廊下などで声をかけてくれると、「渋谷本町学園ならではだな。」と嬉しくなるそうです。

第７学年主任　今井　由喜　教諭